

令和7年度 岡山学芸館高等学校 選抜1期入試【1月24日】解答解説（社会）

1

【正解】 (1) ア (2) シルクロード (3) イ (4) (例)米を収穫した後の田で麦などを栽培する農業。
(5) 記号 エ 人物 足利義政 (6) エ→イ→ウ→ア

【解説】

- 法隆寺は、7世紀初めに聖徳太子（厩戸皇子）が建立した寺院である。聖徳太子（厩戸皇子）は推古天皇を助けて政治を行い、冠位十二階の制度や十七条の憲法を定めた。また、小野妹子を遣隋使として派遣し、対等な外交を求めたほか、留学生や僧を同行させて進んだ政治制度や文化を学ばせた。
- 正倉院の宝物のうち、ガラスの器や琵琶などは、シルクロードを通じて西アジアや南アジアから中国にもたらされ、遣唐使が持ち帰ったものであると考えられている。このことから、正倉院は「シルクロードの終着点」ともよばれる。
- 藤原氏は、天皇が幼いときには摂政、成人すると関白として政治を補佐した。このころ、地方では国司の横暴や不正が多発しており、任地に行かずに代理だけを送って済ませる者や、不正に税を多く取り立てて横領する者などが問題となった。
- 鎌倉時代になると、牛や馬を耕作に用いたり、草や木を燃やした灰を肥料に用いるようになったりしたことで、農業の生産力が上がった。そうした中で、米を収穫した後の田で麦を栽培する二毛作が始まるようになった。
- 書院造は、禅宗の寺院のつくりを取り入れた建築様式である。部屋に畳を敷きつめ、ふすまで仕切り、明かり取りの障子や違い棚を設けるといった特色が見られる。こうした様式は、安土桃山時代になると千利休などが茶室に取り入れてより洗練されたものになり、現代の和風建築にも生かされている。
- エ（1582年）→イ（1592年～1593年, 1597～1598年）→ウ（1600年）→ア（1615年）の順である。

2

【正解】 (1) ウ (2) (北緯) 90 (度) (3) イ
(4) 記号 ア 特色 (例)人口がきわめて多く、生産した小麦の大部分が国内で消費されるので、小麦の生産量に占める輸出量が少ない。 (5) イ

【解説】

- 東京から見て、ニューヨークは10000kmを少し越えたところに位置していることから、約11000kmと判断する。
- 緯線は、赤道を基準に地球を南北に分け、それぞれ0度から90度までを表す。したがって、赤道が緯度0度、北極点は北緯90度となる。なお、経線は本初子午線を基準に地球を東西180度ずつに分けて表す。
- B国（イギリス）が位置する西ヨーロッパは、大西洋を流れる暖流の北大西洋海流と、その上空を通して吹いてくる偏西風の影響を強く受ける。そのため、日本より高緯度に位置しながら冬でも比較的温暖な西岸海洋性気候となっている。日本では秋田県を通る北緯40度の緯線が、ヨーロッパでは南部のスペインやイタリアを通過しており、ヨーロッパ州の大部分が高緯度に位置することが分かる。
- C国（インド）は、北東部のガンジス川下流域で稲作、北西部や南部で小麦や綿花などの栽培が主に行われている。
- X…大豆・肉類は農産物で、原油・鉄鉱石は鉱産資源であり、正しい文である。Y…表2中の数値をすべて足すと3345億ドルであり、大豆の割合は、 $467 \div 3345 \times 100 = 13.96\dots$ (%) となり、15%未満である。

3

【正解】 (1) エ (2) 国会期成(同盟) (3) (例)ロシアの南下に対して警戒を強めた点。
(4) (例)満25歳以上の男子 (5) 記号 ア・ウ 文書 ポツダム宣言 (6) ウ→ア→イ

【解説】

- 江戸時代には、土地の耕作者が年貢として米を納めていたが、豊作・凶作に影響されて収入が安定しないことが課題であった。地租改正では、土地の所有者が地租を現金で納めることとしたため、政府の収入が安定するようになった。しかし、各地で地租改正反対一揆が発生し、政府は1877年に地租を地価の3%から2.5%に引き下げた。
- 国会期成同盟は、国会開設を求める運動の中心となり、87000人の署名とともに、明治政府に国会開設の請願書を政府に提出した。

- 19世紀末から20世紀初めに、ロシアが凍らない港を求めて南下を進め、東では中国北東部、西では黒海周辺への進出を強めていた。これに警戒を強めた日本とイギリスは利害が一致し、ロシアに対抗するため同盟を結んだ。日露戦争の際には、日英同盟を理由にイギリスからの支援を受けた日本が有利に戦局を展開することができた。
- 第1回衆議院議員総選挙では、直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられ、それは全国民の1.1%に過ぎなかった。
- ウ（1960年）→ア（1964年）→イ（1973年）の順である。

4

【正解】 (1) 択捉(島) (2) 名称 十勝(平野) 記号 ウ (3) ハザードマップ
(4) (例)数か月から1年かけて、遠く離れた世界各地の海で魚をとる (5) エ

【解説】

- Aは日本の北端に当たる択捉島である。択捉島は、国後島、色丹島、歯舞群島とともに、ロシアによって不法に占拠されている北方領土を構成している。
- Bの地域には十勝平野が広がっており、大規模な畑作や酪農が行われている。畑作はたまねぎ、じゃがいも、てんさい、あずきなどが盛んに栽培されている。ウのさとうきびは温暖な地域で栽培され、日本では沖縄県や鹿児島県で栽培されている。
- 地方公共団体では、災害の発生範囲の予測や避難に関する情報などをまとめたハザードマップを発行し、住民に対して災害に対する意識の強化を図っている。
- 北洋漁業は、ベーリング海や北太平洋に行って、数か月かけてすけとうだらなどをとる遠洋漁業のことである。
- 北海道は農業や水産業が盛んであるため、食品加工業も盛んであり、製造品出荷額に占める食料品の割合が高い。アは岡山県、イは長野県、ウは福岡県に当てはまる。

5

【正解】 (1) ① 小選挙区比例代表並立制 ② イ (2) 条例 (3) ① イ ② ア
(4) (例)建物の入口などの段差をなくす (5) エ (6) 公共料金
(7) ① (例)出席議員の3分の2以上の賛成で再可決する。 ② ウ

【解説】

- ① 衆議院議員総選挙では、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた小選挙区比例代表並立制が採用されている。選挙の方法にはそれぞれ長所と短所があるため、さまざまな方法を組み合わせて行うことで、より多様な民意を反映させることができる。
② 一票の格差は、有権者の人口が多い都市部ほど、農村部に比べて一票の価値が軽くなるという問題である。格差が拡大すると平等選挙の原則に反すると考えられており、選挙区割りの見直しを行うことなどで格差の縮小を図っている。
- 地方公共団体が独自に定める法令を条例といい、京都市の景観条例などが代表的なものである。
- ① 労働基本権（労働三権）は、生存権、勤労の権利、教育を受ける権利とともに社会権に属する。
② 日本人の労働者の年間労働時間は減少する傾向にある。また、正規労働者の割合が減り、派遣労働者やアルバイト、パートなどの非正規労働者の割合が増加している。
- 建物の入口にスロープを設けるなどして段差をなくすバリアフリー化が進められた。
- 公正取引委員会は独占禁止法を運用する国の機関である。また、グローバル企業は世界各地に拠点を置いて活動する企業である。
- 国や地方公共団体が許可・認可する価格を公共料金という。公共料金は、価格の変動が国民生活にとくに大きな影響を及ぼすものに適用されている。
- ① 衆議院で可決された法律案が参議院で否決されたとき、衆議院で出席議員の3分の2以上の賛成で再可決をすれば、法律が成立する。
② アは政府開発援助、イは経済連携協定、エは企業の社会的責任の略称である。